

6年 「心のふれあい、伝え合い」

高齢者とのふれあいを通して、生き方を学び、また互いのよさを分かり合うことで、高齢化社会へ向けて、共に生きていくことの大切さを学んでいます。

この学習では、高齢者疑似体験セットを用いた学習を経て、介護老人保健施設での交流を行います。1回目の交流では、なかなか思うようにコミュニケーションがとれないという課題がはっきりしてきます。その課題をもとに、子ども達は計画を練り直し、2回目の交流に臨むこととなります。



1回目の交流です。最初は、子ども達の表情は硬かったのですが、ペアになって手遊びをしたことで、だんだんと笑顔で接することができるようになりました。



2回目の交流です。高齢者の方に寄り添うように隣あわせで手遊びをしています。1回目の交流の課題をもとに計画したことで、表情豊かに接し、自己有用感を味わえました。